

令和5年度における施策推進方針(盛岡広域振興局)

施策推進方針		重要課題等	
基本姿勢		重点施策の推進	
圏域の課題解決に向け、市町等との連携を強化し、強み・好機を生かした取組を重点的に展開		■管内北部を中心に人口減少が加速 ■若年者の県内就職者数が減少、企業の人手不足が深刻化	人口減少対策推進 ○市町と連携したUターン促進 ○高校・大学生への県内就業への意識醸成、企業の人材確保支援 ○農林業の作業省力化・労働力軽減
基本方針		■新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化により観光需要が減少 ■原油・物価高騰の影響による農業、企業経営打撃	地域経済安定化支援 ○飲食店の売上げ回復、食産業・工芸産業事業者の販路拡大支援 ○耕畜連携体制推進(地域内堆肥の有効活用・未利用麦わらの敷料活用)
1 第2期地域振興プラン(県央広域振興圏)の着実な推進 2 県と市町・市町間の連携を図るとともに、人口減少が進んでいる市町に一層寄り添い、地域課題を解決		■NYタイムズ紙選定、ハロウィンターナショナルスクール安比ジャパンの開校、新型コロナウイルス感染症の5類移行による誘客好機	誘客促進 ○広域周遊観光(SDGs教育旅行、酒蔵ソーリズム等) ○国際観光推進(台湾学校教育旅行誘致、ANAインターコンチネンタル宿泊者ニーズ把握)
1 いわて県民計画(2019～2028)の推進に係る重要課題			
(1) 地域振興プラン			
① こころと体の健康づくりの推進 様式2の1(1)① 自然減・社会減対策		⑦ 3Rと廃棄物の適正処理の推進 様式2の1(2)② GX	
② 安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進 様式2の1(1)④		⑧ 温室効果ガス削減対策の推進 様式2の1(2)④	
③ 持続可能な地域コミュニティづくりと活動を支える人材の育成 様式2の1(3)③		⑨ 森林資源の循環利用及び担い手の育成・確保 様式2の1(9)①	
④ 企業における雇用・労働環境整備の促進 様式2の1(10)②			
⑤ IT・ものづくり産業の幅広い産業分野への参入促進 様式2の1(6)② DX		⑩ 新興感染症への対応と災害医療の推進 様式2の1(1)③ 安全・安心	
⑥ 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり 様式2の1(8)② [北上川バレープロジェクト][農林水産業高度化プロジェクト]		⑪ 河川改修や砂防施設による防災安全度の向上 様式2の1(4)①	
		⑫ 医療機関への緊急搬送ルートの整備 様式2の1(11)①	
(2) その他令和5年度に取り組むべき重要課題			
① 新型コロナウイルス感染症、物価高騰からの経済活動の回復 ・飲食店等への支援 ・宿泊施設の事業再構築・業績回復支援		② 好機を生かした誘客促進 ・観光好機の管内波及促進 NYタイムズ紙「2023年に行くべき52カ所」選定 ハロウィンターナショナルスクール安比ジャパン開校	
		③ 北上川バレープロジェクト ・地域産業を支える人材の確保・育成等 ・IT・ものづくり産業の幅広い産業分野への参入促進 ④ 農林水産業高度化プロジェクト ・スマート農業技術の普及推進等	

いわて県民計画（2019～2028）の推進に係る重要課題

1 地域振興プラン

(1) 生きがいに満ち、健康で安心して生活し続けることができる絆の強い地域社会をつくります

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①こころと体の健康づくりの推進 ○肥満傾向の児童等が全国平均より高いことから、若年期から生活習慣予防につながる肥満対策が必要 ○10代～40代の自殺死亡率が高い傾向にあり、働き盛り世代の自殺防止に向けた取組が必要	1 子ども・働き盛り世代に対する支援 自然減・社会減対策 学校・事業所等での出前講座の実施（生活習慣病・メンタルヘルス） 2 自殺対策等関係機関・団体の連携強化 盛岡圏域自殺対策等推進連絡会議、ネットワーク連絡会等の開催 3 ゲートキーパーなどの人材育成 高齢者、生活困窮者等の支援に関わる関係者を養成
②地域医療の確保充実と地域で支え合う福祉のまちづくりの推進 ○医療職及び介護職の人材が不足しており、人材の確保に向けて、進学・就職にあたっての動機づけが必要 ○地域住民が抱える複雑化、複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築が必要	4 医療介護出前講座の実施 自然減・社会減対策 地域の医療機関や介護保険事業所の医療職・介護職員等を講師とした中学生を対象とした出前講座の実施 5 重層的支援体制整備支援 矢巾町の重層的支援体制整備事業への支援、管内市町への取組拡大
③新興感染症への対応と災害医療の推進 ○新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に向けて、医療体制等の構築が必要 ○重症化リスクの高い高齢者等の感染を防御していくため、高齢者施設等における感染対策が必要	6 新型インフルエンザ等新興感染症対策推進 安全・安心 高齢者施設、医療機関等関係機関との訓練や研修実施 7 災害時におけるニーズに対応した効果的な支援体制構築 災害を想定した訓練や研修会の実施
④安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進 ○母子保健と児童福祉担当の連携・協力による一体的な支援や児童相談所との協働に向けて、市町への支援が必要 ○生活困窮世帯の子どもが将来生活困窮に陥る傾向にあり、子どもへの支援が必要	8 「こども家庭センター」市町設置促進【地経費】新規 自然減・社会減対策 管内市町担当者連絡会議の開催、管内市町訪問による助言実施 9 子どもの学習・生活支援事業 ・小中高生等を対象とした公民館等での学習会の開催 ・学習支援事業と子ども食堂等とのネットワーク促進 ・盛岡地域ひとり親家庭等サポートネットワーク会議の開催

(2) 豊かな環境が享受され、自然の恵みを将来にわたって享受できる地域社会をつくります

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①多様で豊かな環境の保全・保護の推進 ○人身被害防止のための普及啓発、狩猟者の確保のための若年狩猟者増加が必要	1 野生鳥獣対策の推進 【地経費】 新規 ツキノワグマに関する県民を対象とした専門家による勉強会開催
②3Rと廃棄物の適正処理の推進 ○家庭系ごみ減量化や食品ロスの削減に取り組む必要	2 プラスチックごみの減量化等3Rの普及啓発 G X
③動物愛護思想の普及と適正飼養の推進 ○犬や猫に関する引取りの相談や苦情が多数あり、未然に防止するための普及啓発や体制を構築する必要	3 人と動物の共生推進 【地経費】 ・社会福祉関係機関連絡会議（多頭飼育等）開催 ・社会福祉と動物愛護を考える研修会の開催
④温室効果ガス削減対策の推進 ○地球温暖化対策のため、事業者への温室効果ガス排出削減の取組推進や地域の機運醸成が必要 ○管内の市町が脱炭素化に積極的に取り組み始めており、連携強化が必要 ○地域の牽引役として脱炭素化に向けた率先取組が必要	4 事業者の温室効果ガス削減対策の推進 G X 「いわて地球環境にやさしい事業所」認定制度の普及拡大、エコスタップ養成に向けた研修等の実施 5 市町の脱炭素化に向けた取組支援 ・市町向け脱炭素に関する勉強会等の開催、情報共有等の連携推進 ・再エネ供給体制構築を支援 【地経費（市町・矢巾町）】 新規 6 盛岡合庁の省エネ対策推進 【地経費】 新規

(3) 歴史と文化を継承しながら、新たなつながりや活力を感じられる地域づくりを進めます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①広域連携による持続可能なまちづくりの推進 ○地域循環共生圏の取組に係る岩手町とさいたま市の円滑な連携と管内市町への横展開へ向けた支援が必要	1 SDGs 首都圏連携推進 【地経費】 新規 D X SDGs 先進度ランキング全国1位（日経リサーチ）のさいたま市と岩手町の連携支援、管内市町への取組拡大
②移住定住の促進 ○管内北部（八幡平市、葛巻町、岩手町）の人口減少が著しい ○ターゲットを絞った効果的な手法の取組が必要 ○移住者を地域へ定着させるため、移住者間が繋がる機会の提供が必要	2 Uターン促進事業「隣町でも待ってるよ」大作戦の実施【地経費】 新規 自然減・社会減対策 Uターン潜在候補の特定とニーズ把握に係る調査を実施し、ターゲット向けに市町との連携による重層的な情報発信等を試行実施 3 盛岡エリア移住相談会の開催 【地経費】 圏域の状況紹介や個別相談等の実施（年2回（オンライン1回、首都圏1回）） 4 県央圏域移住者交流会の開催 【地経費】 管内市町持ち回りによる移住者交流会の開催

③持続可能な地域コミュニティづくりと活動を支える人材の育成 ○学生の学びや活躍の機会の創出、地域が抱える課題解決に向けた取組が必要	5 学生との連携による地域づくりの推進 【地経費】 自然減・社会減対策 県立大学との連携による I G R を題材としたフィールドワーク活動の広域展開
④多文化共生の推進 ○ハロウインターナショナルスクール安比ジャパンの開校等を受け、多文化共生に係る普及啓発が必要	6 多文化共生社会の実現を見据えた取組推進 【地経費】 県国際交流協会と連携した多文化共生出前授業等の実施

(4) 過去の教訓を踏まえた防災対策を進めます


現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①河川改修や砂防施設による防災安全度の向上 ○豪雨に伴う災害が激甚化、頻発化しており、洪水・土砂災害による被害を軽減するため早期の防災施設整備が必要	1 河川の氾濫による浸水被害を未然に防止するための河川整備 安全・安心 木賊川（盛岡市、滝沢市）、北上川（盛岡市、岩手町） 2 砂防施設や急傾斜地崩壊対策施設の整備推進 外水沢地区（八幡平市）、山岸地区（盛岡市）
②地震に強い社会資本の整備 ○地震災害発生後も確実な通行経路となる緊急輸送道路における橋梁の耐震補強が必要	3 緊急輸送道路の橋梁耐震補強、補修 安全・安心 盛岡横手線夕顔瀬橋（盛岡市）

(5) 安心・快適な都市環境・生活環境をつくります

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①高次都市機能の充実 ○県内の交通渋滞箇所 67 箇所のうち 51 箇所が県央圏域に存在しており、交通混雑の緩和必要	1 交通混雑が緩和される街路の整備推進 ・盛岡駅本宮線（杜の大橋：盛岡市） ・大ヶ生徳田線（徳田橋：盛岡市・矢巾町）
②安全・安心な歩行空間及び自転車通行区間の確保 ○児童生徒の安全な通学のため、歩道整備が必要	2 歩道整備等による通行空間の確保 上米内湯沢線 浅岸（盛岡市）、国道 282 号 菓子（滝沢市）、雫石東八幡平線 長山の 2（雫石町）、古館停車場線 中島（紫波町）、矢巾西安庭線 広宮沢（矢巾町）、渋民田頭線 大更の 2（八幡平市）の事業推進

③建設業における担い手の確保・労働環境の整備 ○建設企業で働く技術者・労働者の主たる担い手が約10年後一斉退職し大幅な減少が予測されるため、担い手の確保・育成が必要	3 建設業への入職・定着促進 【地経費】 自然減・社会減対策 DX ・中学生を対象とした建設現場見学と体験学習（ICTを活用した重機・ドローン体験等） ・女性入職希望者と女性技術者との意見交換会 ・保護者・教員を対象とした建設現場見学会と体験学習 新規
--	---

(6) 産学官金連携によるIT産業の育成やものづくり産業の振興に取り組みます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①地域産業を支える人材の確保・育成、起業・創業の推進 ○県内の理工・情報系学部学生の約8割が県外に就職 ○大学生等の若年層がIT技術に興味・関心を持ち、県内IT企業への就業等を促進させる取組が必要	1 新卒人材と県内企業のマッチング推進 【広域】 自然減・社会減対策 ・県立大等と連携した学生とIT企業のマッチングガイダンスの開催 ・IT人材を求める企業における大学生対象のインターンシップ受入れ環境整備の支援 新規 <div data-bbox="1464 668 1823 708" data-label="Caption">【マッチングガイダンスの様子】</div>  2 県内IT企業への就職、起業・創業の推進 【地経費】 産学官連携による学生デジタルアイデアコンテストの開催
②IT・ものづくり産業の幅広い産業分野への参入促進 ○デジタル化に取り組む県内企業の割合は約5割であり、IT産業と多様な産業との連携に向けた支援が必要	3 多様な産業分野へのIT企業の参入促進 DX ・IT連携コーディネーターによるビジネスマッチング ・企業集積施設入居企業による合同シーズ発表会の開催 新規 ・県南広域振興局と連携した企業のマッチング交流会の開催 4 IT・ヘルスケア産業等の取引拡大の促進 【地経費】 IT・ヘルスケア関連企業などの展示会等出展支援

(7) 観光・食・スポーツを連携させた交流促進により地域経済を活性化します

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
①魅力ある観光地域づくりと観光客受入環境の向上 ○観光需要の回復に向け、広域周遊観光や相互交流の促進が必要	1 管内酒蔵をめぐる旅行商品の造成促進 【広域】 管内を中心とした酒づくり文化に地域の観光資源（食・歴史文化等）を盛り込んだ「酒蔵めぐりツアー」旅行商品の造成 2 管内酒造会社の受入態勢整備支援 【広域】 新規 酒造会社を対象とした案内やおもてなし等観光客受入のためのセミナーの開催

<p>○コロナによる宿泊客数の減少や旅行形態の変化による売上減少等厳しい経営環境下にある宿泊事業者への支援が必要</p> <p>○教育旅行入込数の増加、探究学習・SDGsをテーマとした教育旅行へのニーズの高まりに対応し、学校関係者のニーズを踏まえた誘致活動が必要</p> <p>○観光客の集客と特産品の販売回復に向け、本県への観光客が多い隣接県でのプロモーションの機会が必要</p>	<p>3 宿泊客受入向上セミナーの開催 【広域】 新規 宿泊事業者を対象としたデジタル技術導入促進や外国人宿泊客の受入態勢整備に向けたセミナーの開催</p> <p>4 SDGs国内教育旅行誘致 【地経費】 新規 ・SDGs教育旅行プログラムや生徒の学習補助教材となる探求学習ノートのWEBサイトでの発信 ・岩手県教育旅行誘致説明会（北海道・東京）での誘致活動</p> <p>5 盛岡広域観光物産フェアの開催 【地経費】 仙台圏でのファミリー層をターゲットとした観光物産フェアの開催</p>
<p>②国際観光の推進 ○台湾学校とのつながりづくりや長期滞在の外国人観光客の管内の周遊を促す取組が必要</p>	<p>6 台湾学校の教育旅行誘致 【広域】 新規 高校と台湾学校とのオンライン交流の実施</p> <p>7 外国人観光客誘客等に向けたニーズ調査の実施 【広域】 新規 ANAインターコンチネンタル宿泊者を対象としたニーズ調査の実施</p> <div data-bbox="1467 703 1771 834" data-label="Image"> </div> <p>【ANA インターコンチネンタル】</p>
<p>③スポーツツーリズムの推進 ○観光スタイルの変化等を契機にサイクルツーリズムに着手した市町を核にスケールメリットを活かした取組が必要</p>	<p>8 県央圏域サイクルルートを活用したサイクルツーリズムの促進 【地経費】 ・自転車関連事業者等との連携によるルートの魅力向上の検討 ・サイクリスト・エリア事業者等によるモデルルート試走等の実施</p>
<p>④商品の高付加価値及び販路拡大の推進 ○販路拡大や売上向上につなげるため、県外バイヤーとの商談機会の創出、商談スキルの向上を図ることが必要 ○地場産品の価値や魅力を発信するための取組が必要</p>	<p>9 工芸展示商談会とバイヤー向け工房見学会の開催 【広域】</p> <p>10 食産業・工芸産業事業者の商談スキル向上のためのセミナーの開催 【広域】</p> <p>11 消費者向け工芸展の開催 【広域】 新規 産業経済交流課主催の展示販売会（クラフトフェア）との合同開催</p> <p>12 盛岡広域観光物産フェアの開催 【地経費】 [再掲：(7) 5]</p>

(8) 米・園芸・畜産のバランスがとれた農業の持続的発展と活力のある農村づくりを進めます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>①次世代の地域農業を担う経営体の育成 ○次世代の人材を育成するため、児童・生徒に、農業の魅力を発信することが必要</p>	<p>1 スマート農業技術の体験による農業への関心の醸成 【地経費】 自然減・社会減対策 ・小中学生を対象とした体験学習会の開催</p>

②生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり

○水稻栽培の省力化につながるスマート農業技術について、導入効果を整理しながら、普及推進が必要

○「銀河のしずく」の高品質安定生産を維持し、省力化につながる技術の普及推進が必要

○環境制御技術を導入した経営体における一層の技術向上に向けた支援が必要

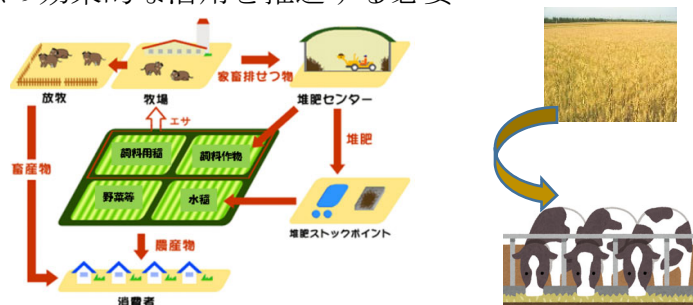
○低コスト技術の導入など環境制御技術の普及推進が必要

○花き（りんどう）について、省力化につながる高性能自動選別機の開発・導入が必要

○公共牧場の看視人の高齢化や担い手不足の解決に向け、市販の先端技術を検証しながら普及推進が必要

○牛や人にストレスが無い非接触型の分娩監視装置の実証が必要

○資材高騰に対応するため、「耕畜連携」による地域資源の効果的な活用を推進する必要



2 水稻分野におけるスマート農業技術の普及推進 【広域】

DX

・自動水管理システムの実証展示と成果普及（ほ場整備未実施地区における開水路用システムの実証及び普及推進）

・「銀河のしずく」生産の省力化技術の普及推進（「銀河のしずく生産者マイスター」研修会等による技術普及）

3 施設園芸における環境制御技術の普及推進 【地経費】

・盛岡地域環境制御技術研究会の活動支援（技術向上支援及び技術導入効果の共有や生産者ネットワーク形成に向けた研修会の開催等）

・低コスト環境制御技術の普及（CO₂発生装置やミスト等低コスト技術の実証展示や現地研修会の開催）

4 りんどうにおける省力化技術の開発・導入 【地経費】

・りんどう自動選別機による省力化技術の実証（データ収集によるAI選別精度の向上等）

・収穫から出荷までの作業工程の検証（生産者研修会の開催による普及推進）

5 畜産分野における先端技術の普及推進 【地経費】

・管内公共牧場における省力化技術の実証展示（通信技術を活用した放牧牛の遠隔監視システム「うしみる」、育成状態を確認するための自動で体重データを収集できる体重計） **新規**

・非接触型分娩監視技術の実証展示（分娩前の特徴的な行動をAIで判断する非接触型分娩監視技術） **新規**

6 地域内未利用資源を活用した牛舎敷料の確保 【地経費】 **新規**

・カウコンフォート実現のための敷料資材の検討

・敷料として有効利用可能な麦わらの収集・利用方法の検討（麦栽培農家の意向調査、流通方法、保管方法、利用条件の検討）

7 岩手町をモデルとした地域内堆肥の活用による減化学肥料栽培の検証 【地経費】 **新規**

ペレット堆肥を用いた指定混合肥料の試作と減化学肥料栽培実証、混合散布機械による肥料の散布実証・実演（新型ブロードキャスターによる肥料の混合と散布実演、作業性等の検証）

<p>③魅力ある農村づくりの推進</p> <p>○地域の魅力の掘り起こしと来訪者の増加に向けた効果的なPRを行うことで、移住の促進につなげることが必要</p>	<p>1 地域の魅力アップのための環境整備とイベント等によるPR【地経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町等主催の移住交流ツアー、移住相談会等のイベントの開催を支援 ・南畑地域の魅力アップのためのラベンダー等の試験栽培、交流イベントの試行（ラベンダー試験栽培ほ場の管理・拡大、ラベンダーを活用したポプリ作成等）
--	---

(9) 森林資源の循環利用促進ともうかる林業・木材産業の構築を進めます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>①森林資源の循環利用及び担い手の育成・確保</p> <p>○計画的な主伐、造林、間伐を進めるため、意欲と能力のある林業経営体の育成が必要</p> <p>○労働災害や死亡事故を防止するための安全対策が必要</p> <p>○60 歳以上の割合が高止まり傾向にあり、林業労働者の若返りを図る必要がある</p> <p>○豪雨等による被害が頻発する中、自然災害等に強い山村づくりに向け、治山施設の着実な整備と市町や地域住民と連携した防災・減災に取り組む必要</p> <p>○松くい虫・ナラ枯れ被害について、未被害地域への被害拡大を防ぐ必要</p>	<p>1 森林経営計画作成を担う人材の育成 自然減・社会減対策 G X D X</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲と能力のある林業経営体と森林施業プランナーの育成 ・林業普及指導員による森林所有者等を対象とした巡回指導 ・森林管理システム構築推進員による市町村における森林経営管理制度の業務支援 ・森林GISや森林クラウドなど情報通信技術（ICT）等の先端技術を活用したスマート林業の推進 <p>2 専門家派遣による林業経営体の能力向上等の支援</p> <p>林業事業体への専門家派遣、伐木技術普及研修の実施</p> <p>3 林業の担い手確保対策の促進【地経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就業者の確保・定着対策及び林福連携の就業支援 ・労働強度の軽減のための林業用アシストスーツ等新技術の導入、空調服等の普及促進 <p>4 荒廃森林の復旧や災害の未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な治山施設の整備、治山施設の定期点検 ・山地災害危険地区の周知による警戒避難体制構築の促進 <p>5 新たな被害監視体制の構築による監視の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘリ・ドローン・地上調査の連携による被害木探査 ・「松くい虫等防除推進員」による監視体制の強化 <p>6 新たな駆除方法の追加による防除の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害先端地域における駆除の徹底 ・被害木のチップ等への利用による駆除の促進

<p>②地域材の利用促進</p> <p>○大型製材工場が稼働、近隣の合板工場や木質バイオマス発電所の立地など、大口需要者に対し地域材を安定供給する体制が必要</p> <p>○住宅リフォームや店舗等での需要拡大を図る必要</p>	<p>7 木材加工施設の整備支援 GX</p> <p>・針葉樹大径材や広葉樹材の利用を促進する加工能力の高い木材加工施設の整備支援</p> <p>8 民間建築物での県産木材利用拡大促進【地経費】</p> <p>・建築事業者向けの県産木材利活用セミナー等の開催</p>
--	--

(10) 地域産業の特性に応じた産業人材の確保・育成とやりがいを持って働くことのできる労働環境の整備を進めます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>①若年者等の就業支援と地域産業を支える人材の確保</p> <p>○企業の人材不足が深刻化しており、企業の採用充足率の向上が必要</p> <p>○管内新規高卒就職者数が減少しており、県外就職者の多い学校を中心に保護者や進路指導教員等の県内企業や県内就業への理解促進が必要</p> <p>○離職率が全国平均を上回っている大卒新卒の早期離職の防止</p>	<p>1 県内就業意識の醸成【広域】 自然減・社会減対策</p> <p>・保護者や教員を対象とした企業見学や企業との交流会の実施 新規</p> <p>・高校生・大学生等と企業の経営者や若手社員等との交流会の実施</p> <p>・高校生等を対象とした工場見学、出前授業の実施</p> <p>・成人式など県外大学生等の帰省のタイミングを活用した県内企業のPR 新規</p> <div data-bbox="1489 694 1814 821" data-label="Image"> </div> <p>2 早期離職の防止 【IT企業見学の様子】</p> <p>・大学生とU・Iターン就職者との交流会の実施 新規</p> <p>・就業支援員、県内就業・キャリア教育コーディネーターによる就職後の定着支援のための企業訪問等の実施</p>
<p>②企業における雇用・労働環境整備の促進</p>	<p>3 企業の採用力の強化 自然減・社会減対策</p> <p>企業の採用力強化セミナー（企業間交流による取組事例の共有）への参加促進</p>

(11) 産業経済活動を支える交通ネットワークを整えます

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>①医療機関への救急搬送ルートの整備</p> <p>○地域医療を支援し広域的な救急輸送を支えるため、道路ネットワークの強化が必要</p>	<p>1 医療機関への救急輸送ルートの整備推進 安全・安心</p> <p>・大ケ生徳田線（徳田橋：盛岡市、矢巾町）</p> <p>・国道 282 号（佐比内：八幡平市、一本木：滝沢市）</p> <p>2 盛岡南道路の整備推進</p> <p>国で事業採択した盛岡南道路の早期工事着手に向けた働きかけを実施</p>

2 その他の取り組むべき重要課題

① 新型コロナウイルス感染症からの経済活動の回復

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
■飲食店等への支援 ○新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、県内店舗数の大半を占める盛岡エリアの飲食店の売上げ回復に向けた取組が必要	1 盛岡広域エリア周遊促進特典付き小冊子（観光、飲食パスポート）の発行 【広域】 秋田県鹿角地域等との連携により、特典付き小冊子の観光パスポートを発行し、夏・秋の周遊観光と消費拡大を促進
■宿泊施設の事業再構築・業績回復支援 ○コロナによる宿泊客数の減少や旅行形態の変化による売上減少等厳しい経営環境下にある宿泊事業者への支援が必要	2 宿泊客受入向上セミナーの開催【広域】 新規 [再掲：1(7)3] 宿泊事業者を対象としたデジタル技術導入促進や外国人宿泊客の受入態勢整備に向けたセミナーの開催

② ニューヨーク・タイムズ紙「2023 年に行くべき 52 カ所」に盛岡市が選ばれたことや、ハロウィンターナショナルスクール安比ジャパンの開校等の好機を生かした誘客促進

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
■観光好機の管内波及促進 ○ニューヨーク・タイムズ紙掲載に伴う効果が管内で享受できるよう、地域資源を生かした管内の周遊を促す取組が必要	1 効果的な情報発信 【地経費】 「2023 年に行くべき 52 カ所 #2 盛岡」ロゴ入り盛岡広域エリア「いわて旅ガイド」の改訂・増刷（英語、繁体字）、ロゴ入りノベルティグッズによるPR 2 酒類とグルメをテーマとしたイベントの開催 【地経費】 新規 酒づくり文化を中心に食や歴史・文化等の地域資源の魅力発信のため主に管内の酒類とグルメを一堂に会した「盛岡広域酒とグルメまるごとフェス(仮称)」の開催（管内商工団体「もりおか広域まるごとフェア」、盛岡市「岩手もりおか復興フェスタ」との合同開催）

	<p>3 盛岡広域エリア周遊促進特典付き小冊子（観光、飲食パスポート）の発行 【広域】[再掲：2①1]</p> <p>秋田県鹿角地域等との連携により、特典付き小冊子の観光パスポートを発行し、夏・秋の周遊観光と消費拡大を促進</p> <p>4 宿泊客受入向上セミナーの開催 【広域】[再掲：1(7)3]</p> <p>宿泊事業者を対象としたデジタル技術導入促進や外国人宿泊客の受入態勢整備に向けたセミナーの開催</p>
--	--

③ 北上川バレープロジェクト

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>■ 地域産業を支える人材の確保・育成、起業・創業の推進</p> <p>○ 県内の理工・情報系学部学生の約8割が県外に就職</p> <p>○ 大学生等の若年層がIT技術に興味・関心を持ち、県内IT企業への就業等を促進させる取組が必要</p>	<p>1 新卒人材と県内企業のマッチング推進 【広域】 自然減・社会減対策</p> <p>・ 県立大等と連携した学生とIT企業のマッチングガイダンスの開催</p> <p>・ IT人材を求める企業における大学生対象のインターンシップ受入れ環境整備の支援 新規</p> <p>2 県内IT企業への就職、起業・創業の推進 【地経費】</p> <p>産学官連携による学生デジタルアイデアコンテストの開催</p>
<p>■ IT・ものづくり産業の幅広い産業分野への参入促進</p> <p>○ デジタル化に取り組む県内企業の割合は約5割であり、IT産業と多様な産業との連携に向けた支援が必要</p>	<p>3 多様な産業分野へのIT企業の参入促進 【広域】[再掲：1(6)3] DX</p> <p>・ IT連携コーディネーターによるビジネスマッチング</p> <p>・ 企業集積施設入居企業による合同シーズ発表会の開催 新規</p> <p>・ 県南局と連携した企業のマッチング交流会 学生・教員等とIT関連企業との企業説明情報交換会開催</p> <p>4 IT・ヘルスケア産業等の取引拡大の促進 【地経費】[再掲：1(6)4]</p> <p>IT・ヘルスケア関連企業などの展示会等出展支援</p>

④農林水産業高度化プロジェクト

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>■生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり</p> <p>○水稻栽培の省力化につながるスマート農業技術について、導入効果を整理しながら、普及推進が必要</p> <p>○「銀河のしずく」の高品質安定生産を維持し、省力化につながる技術の普及推進が必要</p> <p>○環境制御技術を導入した経営体における一層の技術向上に向けた支援が必要</p> <p>○低コスト技術の導入など環境制御技術の普及推進が必要</p> <p>○花き（りんどう）について、省力化につながる高性能自動選別機の開発・導入が必要</p> <p>○公共牧場の看視人の高齢化や担い手不足の解決に向け、市販の先端技術を検証しながら普及推進が必要</p> <p>○牛や人にストレスが無い非接触型の分娩監視装置の実証が必要</p>	<p>1 水稻分野におけるスマート農業技術の普及推進 【広域】[再掲：1(8)2] DX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動水管理システムの実証展示と成果普及（ほ場整備未実施地区における開水路用システムの実証及び普及推進） ・「銀河のしずく」生産の省力化技術の普及推進（「銀河のしずく生産者マイスター」研修会等による技術普及） <p>2 施設園芸における環境制御技術の普及推進 【地経費】[再掲：1(8)3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡地域環境制御技術研究会の活動支援（技術向上支援及び技術導入効果の共有や生産者ネットワーク形成に向けた研修会の開催等） ・低コスト環境制御技術の普及（CO₂発生装置やミスト等低コスト技術の実証展示や現地研修会の開催） <p>3 りんどうにおける省力化技術の開発・導入 【地経費】[再掲：1(8)4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・りんどう自動選別機による省力化技術の実証（データ収集によるAI選別精度の向上等） ・収穫から出荷までの作業工程の検証（生産者研修会の開催による普及推進） <p>4 畜産分野における先端技術の普及推進 【地経費】[再掲：1(8)5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内公共牧場における省力化技術の実証展示（通信技術を活用した放牧牛の遠隔監視システム「うしみる」、育成状態を確認するための自動で体重データを収集できる体重計） 新規 ・非接触型分娩監視技術の実証展示（分娩前の特徴的な行動をAIで判断する非接触型分娩監視技術） 新規